

オープンデータ伝道師・地域情報化アドバイザー

- ▶ 内閣官房IT総合戦略室では、オープンデータに造詣の深い有識者を「オープンデータ伝道師」として任命し、地方公共団体に派遣しています。
- ▶ また、総務省では、地域が抱える様々な課題を解決するため、ICTの知見等を有する「地域情報化アドバイザー」を任命し、地方公共団体に派遣しています。

■オープンデータ伝道師一覧

氏名	主な活動地域	これまでの主な実績等	所属団体等
藤井 靖史	東北地方	Code for AIZUを立ち上げ、会津若松市と連携してITを活用した地域課題の解決に貢献	Code for AIZU
越塚 登	関東地方	政府関係の施策の検討を積極的に推進するとともに、全国各地の交通分野のオープンデータ化を積極的に推進	東京大学
庄司 昌彦	関東地方	オープン・ナレッジ・ファウンデーション・ジャパンの代表理事として、インターナショナルオープンデータ日の全国各地でのイベント開催を支援するなど、中央省庁・地方公共団体双方のオープンデータの取組推進に貢献	OKFJ
関 治之	関東地方	Code for Japan代表理事として、東日本大震災に対して「sinsai.info」を構築・提供するとともに、全国各地でオープンデータを活用したアイデアソン・ハッカソンの実行推進	Code for Japan
村上 文洋	関東地方	VLED事務局の中心メンバーとして、地方公共団体によるオープンデータの取組を積極的に支援するとともに、推奨データセットの策定にも貢献	VLED
新井 イスマイル	関西地方	「Night Street Advisor」をはじめ、オープンデータを活用した地域課題解決のアプリ等を制作・提供	奈良先端科学技術大学院大学
福野 泰介	北陸地方	福井県鯖江市におけるオープンデータの積極活用を中心的に支え、それらの事例展開を全国へ積極的に推進	Jig.jp
牛島 清豪	九州地方	「わいわいWi-Fiマップ」の企画・制作を通じた佐賀県内Wi-Fiスポットのオープンデータ化等、佐賀のオープンデータによる地域課題解決を推進	Code for Saga

地方公共団体向けオープンデータ研修等

研修・人材育成

2020年度までに地方公共団体のオープンデータ取組率100%オープンデータを推進する地方公共団体職員を育成するため、必要な知見・技術を体系的に習得できる研修を全国で実施し、オープンデータの取組に結びつけるところまで継続的に支援してまいります。



オープンデータリーダー育成研修

地域でオープンデータを推進する人材を育成。都道府県毎に管内の複数の市区町村が参加

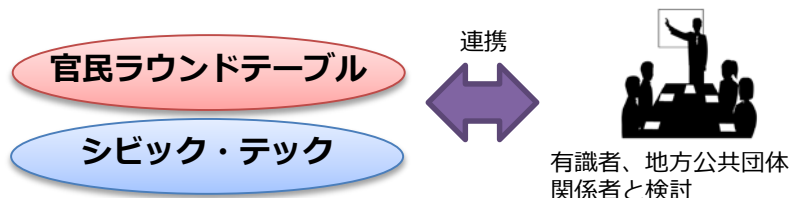
オープンデータ化支援研修

リーダー研修を受けた団体のうち、意欲が高い団体において、オープンデータ化を支援する庁内研修

*さらに、研修受講後も継続してオープンデータの取組を支援する環境を整備

調整・仲介

民間ニーズと地方公共団体保有データの調整・仲介を通じて、共通フォーマットを検討



ユースケース策定

オープンデータへの着手のインセンティブとなるユースケースを策定

- 地域の経済活性化、課題解決に資するオープンデータを活用した新サービス創出
- 地方公共団体職員の業務・働き方改革につながるユースケース策定





地域メンターによる講義（ODの意義）



実習（ODカタログサイト作成）



実務講習（OD推進のノウハウ等に関する講義）



アイデアソン体験

※栃木県内市町村25団体のうち17団体が参加（参加者数36名）

